



令和6年12月18日(水)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

○相手の立場に立って考える思いやりのある子ども

○すすんで学び、自ら考え、表現する子ども

○元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

○安全な学校 ○温かい学校

○笑顔があふれる学校

○「中島小大好き」と言える学校

○成長(学習)し続ける学校

○保護者・地域・関係機関と連携する学校

認知症サポーター養成講座 (3・4年生)

3・4年生を対象に、11月26日(火)の5・6校時、『認知症サポーター養成講座』を中島小学校体育館にて実施しました。北九州市保健福祉局の方2名を講師にお招きし、5校時は講義形式で、6校時はグループワークで学習を進めました。地域の約20名の方々も子どもたちと一緒に受講されました。

はじめは、アイスブレイクを兼ねたデュアルタスク体験を行いました。デュアルタスクとは、2つのことを同時に行う「ながら運動」のことです。手遊びで右手と左手で異なる動作をしました。なかなかうまくいきませんでした。みんな楽しく活動していました。

次に、認知症クイズに挑戦し、認知症についての話を伺いました。子どもたちには、「こどもレスキュー隊」になって、地域の一員として、心配な高齢者を見かけたら可能な範囲で様子を聞き取り、信頼できるおとなにつないでほしい・・・ということで、声のかけ方を教えていただき、前半が終わりました。

6校時は、3・4年生混合のたてわりグループで、6グループに分かれてグループワークを行いました。各グループに地域の方が2~3名入ってくださり、帰り道が分からなくて困っている人とコンビニの店員を演じていただきました。子どもたちは、5校時に習ったことを生かして、声をかける練習をしました。どのグループも、とても上手にできました。自己紹介をしたりおしゃべりをしたりと、和やかな雰囲気の中、体験学習を行うことができました。

90分間の講座を終えて、子どもたちは「オレンジリング」と呼ばれるオレンジ色の認知症を支援する目印のリストバンドと認知症サポーター証を一人一人にいただきました。困っている人がいたら、声をかけることで命がなくなることも、また信頼できる大人につなぐことを学びました。とても貴重な経験をすることができました。

粟ヶ窪小学校と交流しました! (全年生)

学校通信第15号でお知らせしたように、今年度中島小学校は、鹿児島県の南九州市立粟ヶ窪小学校と3回の「学校間交流学習」を計画しています。1回目の交流学習は、7月に3~6年生で実施しました。そして11月27日(水)、全学年で2回目の交流学習を行いました。粟ヶ窪小学校の1・2年生と中島小学校の1年生、2年生の3クラスで行った初めてのオンライン交流学習では、一人一人の自己紹介やそれぞれの学校紹介などを行いました。3・4年生、5・6年生は3クラスで行う2回目のオンライン交流です。それぞれの総合的な学習の時間の成果を発表しました。有意義な交流活動ができました。

環境首都検定を実施しました!

北九州市環境首都検定は、世界の環境首都を目指す北九州市の取組や魅力を再発見し、実践的な環境行動につながるきっかけづくりとして平成20年度から始まり、今年で開催17回目になります。楽しく環境学習ができる機会をつくることで、環境意識のレベルアップ及び環境に関心をもつ児童を育て、シビックプライドの醸成を図ります。

中島小学校ではこれまで4年生全員と5・6年生の希望者が受検していましたが、内容的には5・6年生推奨ということで、今年度は12月2日(月)に5・6年生の希望者が検定に挑戦しました。

歯科保健指導を実施しました! (2・6年生)

12月4日(水)、2校時に2年生、3校時に6年生で、歯科保健指導を行いました。歯科衛生士の方を講師にお招きし、歯と口の健康づくりについてお話していただきました。各自手鏡と歯ブラシを使って、正しい歯みがきの仕方を知ることができました。

【2年生】①永久歯を守る

②丁寧な歯みがきと正しい食生活がむし歯を予防することを知る

【6年生】①歯垢がむし歯と歯肉炎の原因であることを理解する

②歯肉炎は歯みがきによって治ることを知る

【2・6年生共通】③むし歯は自然治癒しないことを知る

④ウイズコロナ時代の歯みがき方法を知る

⑤コロナ禍での口腔機能